

令和六年度 秋季 鎌倉俳句&ハイク

期間 令和六年八月一日〜令和六年十月末

選者 星野椿 星野高士

投句数 八二七句

特選三句

天

塵ひとつなき禅庭のこぼれ萩

神奈川県横浜市 田阪 武夫

地

大仏や見上げたそこに流れ星

滋賀県野洲市 川端 泰平

人

秋風や網のほつれを解く漁師

福岡県福岡市 上崎 有紀

入選句

一般の部(三十句)

前撮りの新郎新婦紅葉晴

神奈川県逗子市 赤木 祐子

見上れば情熱色に実る柿

神奈川県鎌倉市 阿部 史江

ふかし芋ほど良く出来てお裾分け

静岡県熱海市 大河内 邦子

鶴岡の階段昇る秋の蝶

東京都板橋区 太田 龍之介

幸福を買ふかの如く新秋刀魚

神奈川県横浜市 大塚 かずよ

秋空にひと目もくれぬ阿弥陀かな

長野県長野市 笠原 一平

駆け上がるピアノの音色秋高し

東京都小平市 勝野 竜駿

鳶の笛しきりに届く寺の秋

神奈川県横浜市 金子 きよ

秋茜円の字をかく禅の庭

神奈川県横浜市 小泉 明彦

江ノ電が来るよ木漏日秋深し

神奈川県鎌倉市 酒徳 和彦

鎌倉の五山それぞれ夜の秋

神奈川県横浜市 鈴木 基之

野仏の膝に積もりし柿紅葉

神奈川県横浜市 内藤 栄美

江の島の娘らのサーフィン天高し

富山県射水市 中野 融

橡の実のいびつなる顔さらしけり

神奈川県川崎市 中村 いちご

由比ヶ浜藻屑びつしり野分あと

東京都杉並区 野村 親信

引き波の砂に踵の沈む秋

神奈川県茅ヶ崎市 原田 博之

萩の枝互ひ違ひに揺れにけり

埼玉県狭山市 古谷 多賀子

オムライス金曜朝の秋の海

神奈川県横浜市 町屋 朝子

虚子の墓落葉の音と鳥の声

神奈川県鎌倉市 山口 弘美

白萩や雨に明るさ広げをり

埼玉県坂戸市 渡邊 俊一

子ども部(十句)

秋近しテトラポッドに消える泡

埼玉県入間市 円谷 俊介

あかとんぼうしろにいくなまええいけ

神奈川県鎌倉市 和賀 とよき

秋風や今と昔の歴史知る

群馬県伊勢崎市 田島 望桜

ひがん花赤き川なり美しき

神奈川県鎌倉市 西村 友汰

夕焼けにむかってのびるホームラン

神奈川県鎌倉市 麻岡 千紘

ススキたちシンクロしてるなびき方

神奈川県鎌倉市 石井 穂嵩

腰越は風が彩る秋の町

神奈川県鎌倉市 田中 伶

秋時雨大仏様はお怒りだ

埼玉県熊谷市 菊地 柚葉

江ノ島の坂を登れば秋景色

埼玉県熊谷市 小林 美月

秋光の小町通りでおもてなし

埼玉県熊谷市 反町 優希

(順不同)



鎌倉の四季折々を十七文字に・・・

鎌倉俳句&ハイク実行委員会

<https://www.kamakura-haiku.com/>

<事務局>

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団内

〒247-0056 鎌倉市大船 6-1-2

TEL 0467(30)9237